

第2回 志津見・尾原ダム事業費等監理委員会



志津見ダム完成予想図



尾原ダム完成予想図

平成21年1月14日

国土交通省

斐伊川・神戸川総合開発工事事務所

1. 事業概要

志津見・尾原ダム諸元等

1

		志津見ダム		尾原ダム	
ダム位置	河川名	神戸川		斐伊川	
	左岸	島根県飯石郡飯南町角井地先		島根県雲南市木次町北原地先	
	右岸	同上		島根県雲南市木次町平田地先	
	河口からの距離	47.2km		125.3km (宍道湖流入点より47.8km)	
型式		重力式コンクリート		重力式コンクリート	
事業費		約1,450億円		約1,510億円	
工期		平成22年度		平成22年度	
総貯水容量		5,060万m ³		6,080万m ³	
堤体積		43.2万m ³		66.1万m ³	
堤高(標高)		85.5m(EL 280.5m)		90.0m(EL 220.0m)	
堤頂長		266m		443m	
集水面積		213.8km ²		289.0km ²	
湛水面積		2.3km ²		2.3km ²	
目的・容量配分 (容量比)		洪水調節	4,020万m ³ (86.3%)	洪水調節	3,700万m ³ (68.3%)
		自然調節方式	1,400→500m ³ /s	一定率一定量方式	2,500→900m ³ /s
		河川環境保全	430万m ³ (9.2%)	河川環境保全	1,480万m ³ (27.3%)
		工業用水	70万m ³ (1.5%)	水道用水	240万m ³ (4.4%)
		県企業局	10,000m ³ /日	県企業局	最大 38,000m ³ /日
		発電	140万m ³ (3.0%)		
		県企業局	最大出力 1,700kw		
補償関係	移転家屋	97戸		111戸	
	宅地	8.5ha		12.0ha	
	田畑	69.0ha		89.6ha	
	山林	283.0ha		289.0ha	
	原野その他	19.6ha		1.7ha	
	道路	24.5km		19.7km	
事業費の推移 (総事業費比率)	H18迄	1,117億円	(77%)	852億円	(56%)
	H19	58.5億円	(81%)	73.9億円	(61%)
	H20	47.5億円	(84%)	107.9億円	(68%)

工事の実施状況(志津見ダム)

2

1. 目的

○洪水調節

- ・ダム地点における計画高水流量
1,400m³/sを500m³/sに調節

○河川環境の保全

- ・既得取水の安定化
- ・動植物等保全に必要な流量の確保

○工業用水(島根県企業局)

- ・馬木地点で日量10,000m³を供給

○発電(島根県企業局)

- ・企業局が最大出力1,700kwを発電

2. 主な工事内容及び進捗状況(H20.12末現在)

型 式 : 重力式コンクリートダム

堤 高 : 85.5 m

総貯水容量 : 5,060 万m³

完成予定年度 : 平成22年度

総事業費 : 約1,450 億円

ダム本体基礎掘削 : 約 23 万m³ → 100%完了

ダム本体打設量 : 約 43 万m³ → 約93%完了

付替道路 : 約24.5 km → 約94%完了
※国道(11.3km)・県道(1.5km)・町道(6.8km)
の付替は完了

用地買収 : 約 380 ha → 約100%完了

家屋補償 : 97 戸 → 100%完了

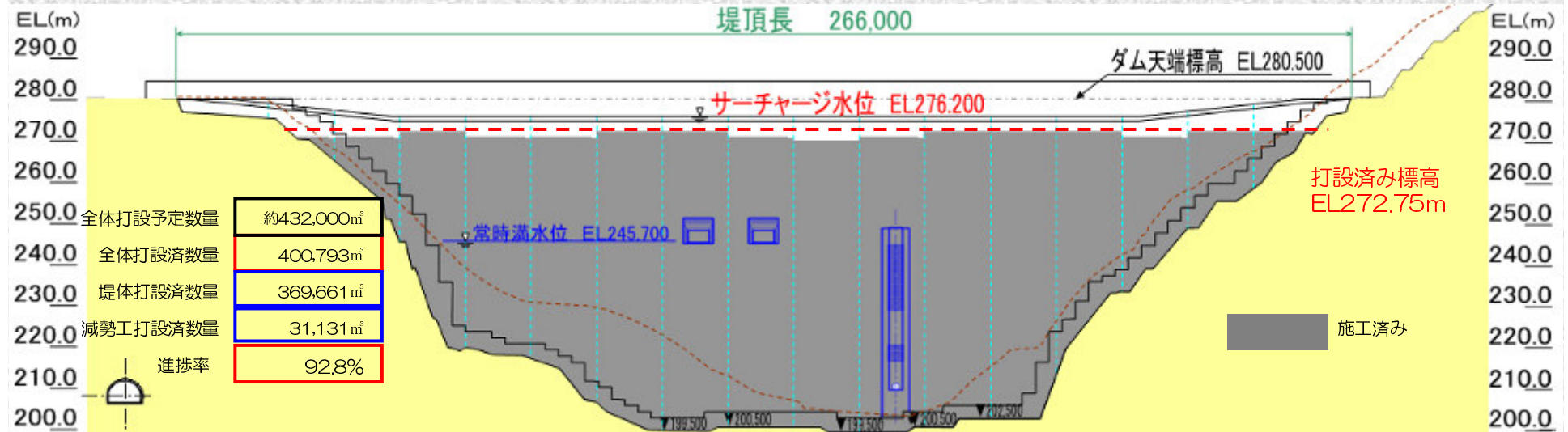
3. これまでの経緯

- ・昭和58年 4月 実施計画調査着手
- ・昭和61年 4月 建設事業着手
- ・昭和63年 7月 基本計画公示
- ・平成 2年 9月 損失補償基準協定調印
- ・平成 3年 9月 国道184号付替工事着手
- ・平成 6年 3月 漁業損失補償妥結
- ・平成13年 5月 基本計画変更
- ・平成13年12月 仮排水トンネル工事着手
- ・平成15年10月 仮排水トンネル転流
- ・平成16年 3月 第1期工事発注
- ・平成16年 6月 本体工事起工式
- ・平成16年11月 国道184号全線供用開始
- ・平成17年 6月 志津見大橋開通
- ・平成18年 3月 ダム本体基礎掘削完了
- ・平成18年 4月 本体コンクリート打設開始
- ・平成18年 7月 平成18年7月豪雨により被災
- ・平成18年11月 本体コンクリート打設再開
- ・平成19年 5月 定礎式
- ・平成20年 1月 第2期工事発注

工事の実施状況(志津見ダム)

3

- ①平成17年度末にダム本体掘削完了
- ②平成18年4月から本体コンクリート打設開始

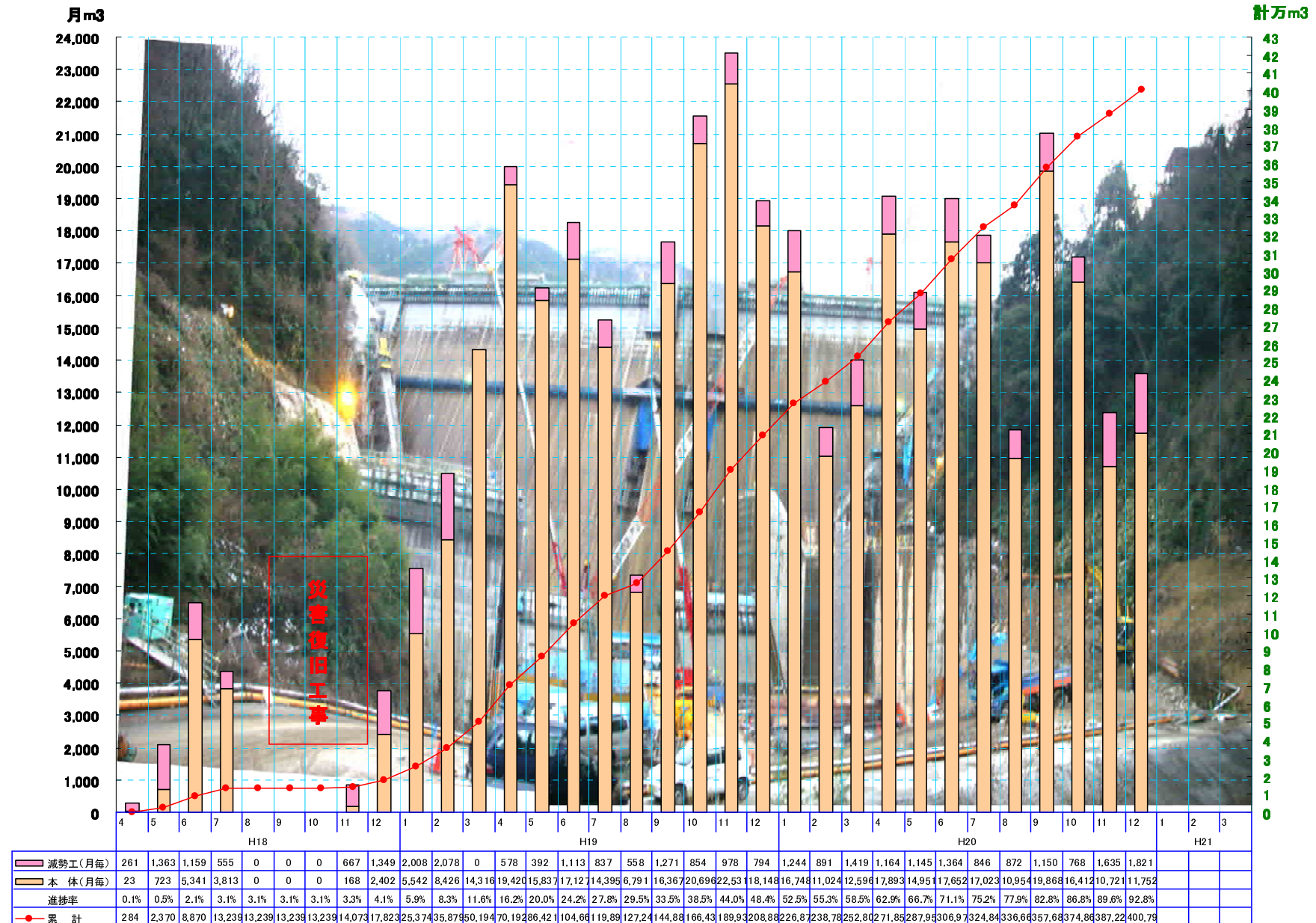


工事の実施状況(志津見ダム)

4

志津見ダム コンクリート打設進捗表

平成20年12月31日現在



工事の実施状況(志津見ダム)

5

- ①国道184号付替道路開通(平成16年11月)
- ②付替県道完了(志津見大橋開通)(平成17年6月)
- ③付替町道完了(平成19年9月)
- ☆進捗率: 約89%(H19年度末) → 約98%(H20年度末予定)



志津見大橋

工事の実施状況(尾原ダム)

6

1. 目的

○洪水調節

- ・ダム地点における計画高水流量
2,500m³/sを900m³/sに調節

○河川環境の保全

- ・既得取水の安定化
- ・動植物等保全に必要な流量の確保

○水道用水(島根県企業局)

- ・島根県東部3市1町に対し
本次地点で日量38,000m³を供給

2. 主な工事内容及び進捗状況(H20.12末現在)

型 式 : 重力式コンクリートダム
堤 高 : 90m
総貯水容量 : 60,800千m³
完成予定年度 : 平成22年度
総事業費 : 約1,510億円
ダム本体基礎掘削 : 約90万m³ → 約82%完了
ダム本体打設量 : 約66万m³ → 約37%完了
付替道路 : 約19.7km → 約86%完了
※市道(3.4km)・町道(2.0km)の付替は完了
用地買収 : 約392ha → 約99%完了
家屋補償 : 111戸 → 100%完了

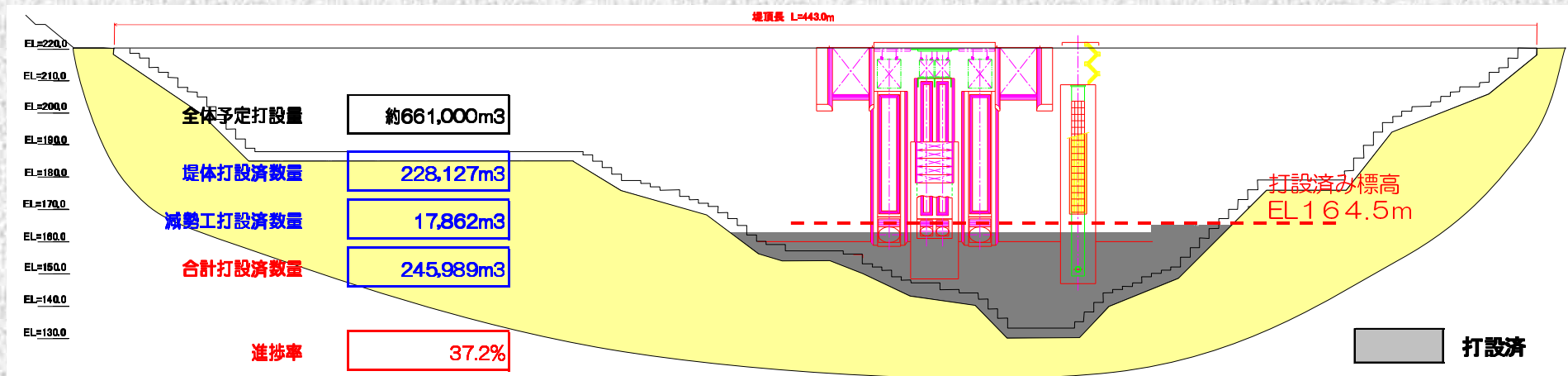
3. これまでの経緯

- ・昭和62年 5月 実施計画調査着手
- ・平成 3年 4月 建設事業着手
- ・平成 6年 2月 基本計画公示
- ・平成 7年1 1月 損失補償基準協定調印
- ・平成 8年 2月 「水源地域対策特別措置法」
水源地域指定
- ・平成13年 2月 漁業損失補償妥結
- ・平成15年 3月 基本計画変更
- ・平成15年 9月 仮排水トンネル工事着手
- ・平成17年 3月 「地域に開かれたダム」
整備計画の認定
- ・平成17年1 1月 仮排水トンネル転流
- ・平成18年 3月 第1期工事発注
- ・平成18年 6月 本体工事起工式
- ・平成19年 7月 減勢工コンクリート打設開始
- ・平成19年 8月 本体基礎掘削(一次)完了
- ・平成19年 9月 本体コンクリート打設開始
- ・平成20年 3月 定礎式

工事の実施状況(尾原ダム)

7

- ①平成18年度末にダム本体掘削(一次)概成
- ②平成19年9月から本体コンクリート打設開始



工事の実施状況(尾原ダム)

9

付替道路進捗率 約96% (H19年度末) → 約98% (H20年度末予定)

北原日登線(H20.6.30開通)



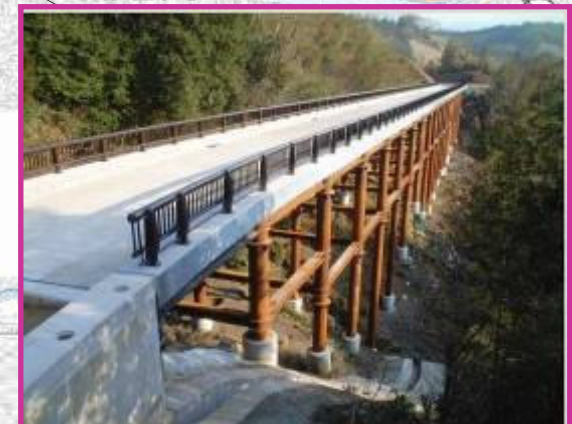
尾崎山方線1号橋



八代三沢線(H19.3.22開通)



北原大橋(平田佐白線5号橋)(H20.12.25開通)

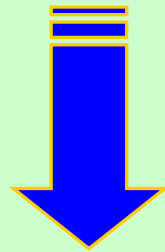


上布施前布施線1号橋(4月10日)

委員会審議計画

志津見・尾原ダム建設事業費の精査

志津見・尾原ダム建設事業の執行にあたって、コストの低減に努めている施策などを明確にして、その実施状況を確認してより一層の事業費管理に努める。



第 1 回	H20年度	・事業概要と事業費の執行状況
第 2 回	H20年度	・これまでのコスト縮減の実施状況 ・H20年度の事業実施方針について
第 3 回	H21年度	・H20年度の事業実施状況の報告 ・H21年度の事業実施方針について
第 4 回	H22年度	・H21年度の事業実施状況の報告 ・H22年度の事業実施方針について
第 5 回	H22年度以降	・最終額の精査報告

志津見・尾原ダム建設事業の工程監理

工事工程の進捗状況の確認を行い、工程監理の充実を図る。

志津見・尾原ダム建設事業の事業実施方針の確認

事業の進捗状況等を踏まえて、翌年度の事業実施方針などの確認を行う。

